

申請団体の活動内容、過去の事業実績を記した書類

>沿革

2010年～中国にて、当プロジェクト代表・蒔野雅紀が日本語教師活動を開始。「演技・お笑い×日本語セミナー」を北京、天津の各大学、大使館などで順次開催

2012年～中国の日本語雑誌『Whenever』にて、「演技・お笑い×日本語セミナー」の誌面版コラム「語学×娯楽＝日本Go学校」連載開始(現在も連載中)

2020年1月1日 日本語雑誌『Whenever』連載60回を記念して、Web版を企画し、その発展形として、「日本語学習者応援プロジェクト/日本Go学校」を設立

以降、毎月オンラインでのコンテストを開催
 オンライン・コンテスト活動を通じて、世界の日本語学習者、日本語教育関係者と関係構築
 特にインドネシア・ディポネゴロ大学とは懇意に連携

2021年1月-4月:インドネシア・ディポネゴロ大学インターン活動連携

2021年5月以降:インターン実績に基づき、次なるOJT「On-the-Job Training」活動を企画立案し、当事業「【日本語学習者による日本語学習者のためのオーディオブック型フリーペーパー制作】日本語学習 OJT 活動」に至る

<p>2011年6月5日 演技・お笑い×日本語セミナー 天津・日本語学校にて</p>	<p>2014年9月号 連載コラム第1課「あい〜ん」</p>	<p>2020年1月号 「日本語学習者応援プロジェクト/日本Go学校」 設立記念コラム</p>
		

2021年10月
株式会社設立予定
NPO 法人申請予定



>活動内容

日本語学習者応援プロジェクト/日本 Go 学校とは

「Entertainment x Education = Enjoy! にほんご」をコンセプトとしたプロジェクトです。

全世界の日本語学習者に、より楽しく日本や日本語を学ぶ機会と使用機会を広げたいと思い設立しました。

理念 : 日本語学習者応援プロジェクト

コンセプト : Education x Entertainment = Enjoy! にほんご

ミッション : すべての日本語学習者に敬意を表して
「私たちは日本語を通じて楽しみと幸せを与えます」
その笑顔で私たちも幸せになります

ビジョン : 私たちは、全世界 142ヶ国 385万人の日本語学習者+約1億人の日本を好きな人+1.3億人の日本人とつながることで、楽しみを産み出し、みんなを幸せにする。

> 申請団体の組織(役職員構成、その他構成員の人数等)

①日本人や日系外国人たち:

日本やアメリカ、中国などで活動する日本語教師の他、表現やコミュニケーション、外国語のプロである「俳優・タレント・編集者・翻訳家・バイリンガル」らが、自らの外国語体験や日本語体験をもとに、日本語学習者をリスペクトし応援したいと思い集った有志メンバーです。

代表 : 蒔野雅紀

副代表 : 森晃一

理事 : 蒔野紀恵子

理事 : 岩淵健一

協力メンバー:

三浦具嗣: 日本語教師(中国・天津)

柴尧: 俳優(日本・中国バイリンガル)

白月: 俳優(日本・中国バイリンガル)

劉阿雅: 翻訳家(日本・中国バイリンガル)

木头不二: 実業家(中国在住)

浅井祐介: タレント(日本・中国バイリンガル)

Kenichi I: 映像作家(アメリカ在住)

篠原みさき: 日本語教師(インドネシア・スマラン在住)

Titania Novena: ディポネゴロ大学日本語学科生(インドネシア・スマラン在住)

Lunarreza Denira Suwandi: ディポネゴロ大学日本語学科生(インドネシア・スマラン在住)

Thomas Jaya Ardian: ディポネゴロ大学日本語学科生(インドネシア・スマラン在住)

Faradinna Rahayu Joanda Putri: ディポネゴロ大学日本語学科生(インドネシア・スマラン在住)

Adam dana karisma: ディポネゴロ大学日本語学科生(インドネシア・スマラン在住)

<日本語コンテストプロジェクト>

~全世界の日本語は、ここに集まる~

語学 **Entertainment** × 娯楽 **Education = Go!**



俳優・日本語教師
伊豆本校: マキノ雅紀

ベテラン日本語教師
天津校: 三浦ともつぐ

俳優・バイリンガル
北京男子学園: 柴尧

映画女優・バイリンガル
北京女子学院: 白月 Luna

雑誌編集長
広東校: 森晃一

翻訳家・バイリンガル
広東女子学院: 劉 Aya

小説家・実業家
北京夜間部: 木头不二

モデル・バイリンガル
大阪鶴橋校: 浅井悠佑

映画監督・俳優・バイリンガル
ハリウッド校: Kenichi 岩淵

中国・日本語雑誌「Whenever」掲載誌面より



日本 Go 学校メンバー紹介ビデオ <https://youtu.be/F1iR8-iUw24>

②日本語学習者たち:
各種参加者たち

◆別途運営している「多国籍日本語 de 交流会(同 代表・蒔野雅紀)」の参加者たち(引率の日本語教師含む)

過去参加実績

アルゼンチン

イタリア

インド

インドネシア

オーストラリア

かんこく

スリランカ

タイ

たいわん

ちゅうごく

ドイツ

パラグアイ

フランス

ブラジル

ベトナム

ペルー

マレーシア

その他...



https://peraichi.com/landing_pages/view/takokuseki

◆日本語学習者応援プロジェクトコンテスト参加者たち
コンテスト作品集:YouTube

2020.10【形容詞 街リボコンテスト】 ▶ すべて再生

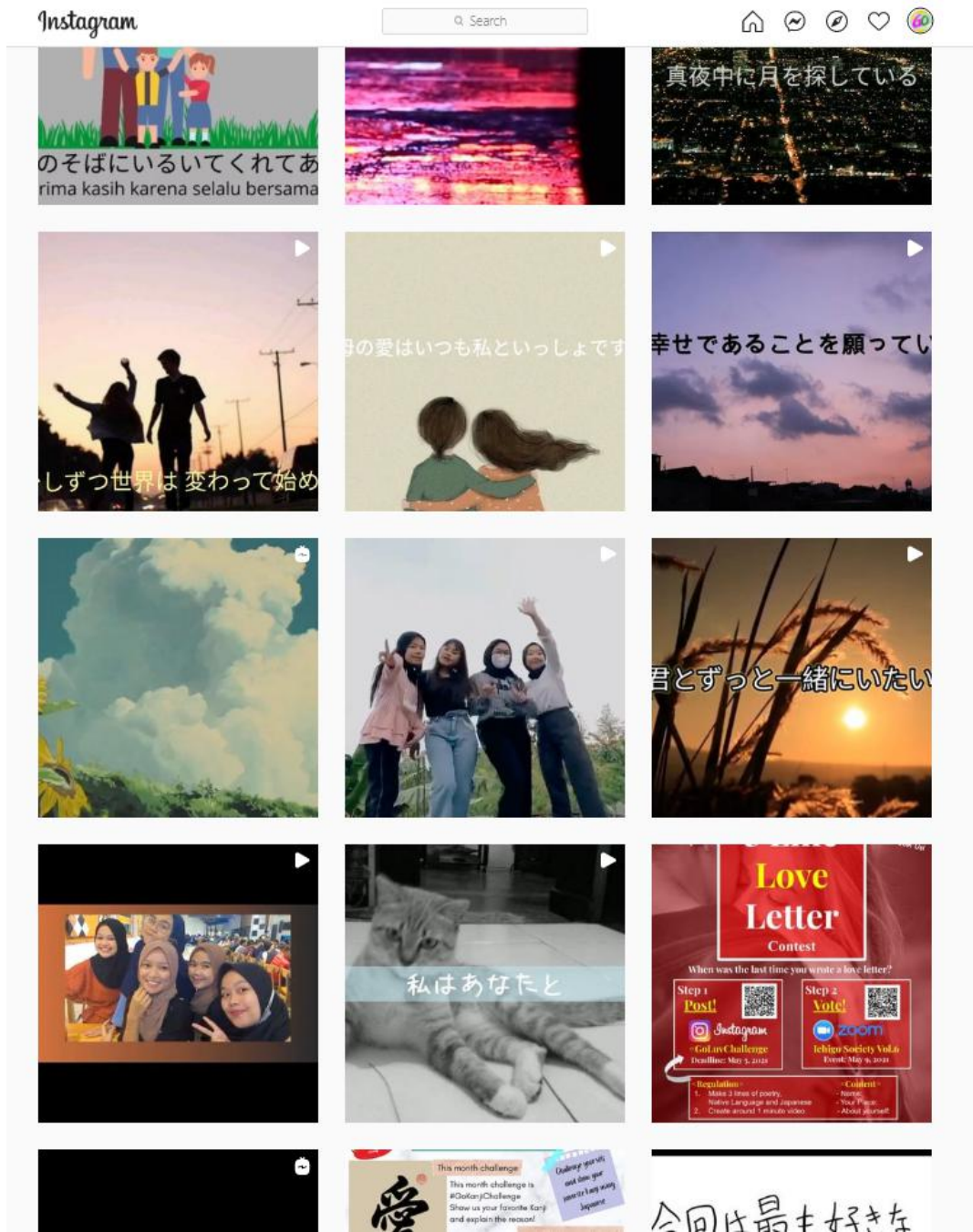
 <p>0:56</p>	 <p>0:50</p>	 <p>0:59</p>	 <p>2:53</p>
2020.10【形容詞・街リボコンテスト】 Airaちゃん 日本Go学校 TV 34 回視聴・9 か月前	2020.10【形容詞・街リボコンテスト】 Taigaくん 日本Go学校 TV 94 回視聴・9 か月前	2020.10【形容詞・街リボコンテスト】 a.xrougeさん 日本Go学校 TV 36 回視聴・9 か月前	2020.10【形容詞・街リボコンテスト】 SUCI... 日本Go学校 TV 34 回視聴・9 か月前

Prize-Winning Collection ▶ すべて再生

 <p>6:43</p>	 <p>8:01</p>	 <p>4:28</p>	 <p>2:41</p>
ノミネート19作品/19 works【Short Movie Contest】 ... 日本Go学校 TV 199 回視聴・2 か月前	2020.9 序数詞 でワタシの宝モノ自慢コンテスト優秀... 日本Go学校 TV 49 回視聴・9 か月前	2020.8 Contest Winners: "Onomatopoeia Food Revie... 日本Go学校 TV 42 回視聴・10 か月前	2020.7 動詞五輪チャレンジ 優秀賞作品集 日本Go学校 TV 226 回視聴・11 か月前

<https://www.youtube.com/channel/UCprNbGismTQBq79cPpQqq-g>

◆コンテスト作品集:Instagram



https://www.instagram.com/nihon_go_gakko/

>過去の事業実績

<このプロジェクトで実現したいこと>

日本には「心」があります。日本語には「愛」があります。私たちの日本(語)を通じて、世界の人たちがもっと笑顔でつながればと思います、プロジェクトを立ち上げました。

全世界の日本語学習者のために、

(1)全世界の日本語学習のためのプラットフォームを作り(2)活躍の場や雇用の場を提供したい！

日本語学習のためのプラットフォームをつくることにより、日本語学習者や日本に興味がある方々に対して、日本語学習のみならずその延長上のアウトプット先として、せっかく学んだ日本語を通じた活躍や発表の場を作り、さらには日本語が活用できる雇用の場を創出し、日本語を通じた豊かな人生構築の場を設けていきます。

すでに実施済みの5つの事業企画を中心に、さらに派生させ、日本語学習者在住 142か国へつながり、日本語学習者みんなで楽しむプラットフォームに成長することをビジョンとしています。

●フリーペーパー事業

各国で日本関連のフリーペーパー事業を立ち上げていきます。

特に現地の日本語学科を卒業した学生を採用するために雇用を生み出していきます。



SIMPLEBOOKLET.COM



Freepaper RJapanese Vol.1 : simplebooklet.com

Freepaper RJapanese Vol.1 : simplebooklet.com

[Read this on simplebooklet.com >](https://simplebooklet.com/freepaper/rjapanese/vol1#page=1)

<https://simplebooklet.com/freepaper/rjapanese/vol1#page=1>

2021年3月、インドネシアの大学生と制作しました。

2021年1月から3月までの間、インドネシアのディポネゴロ大学の日本語学科の学生をインターンとして受け入れ、現地向けにフリーペーパーを作りました。

●ワークショップ事業（Ed Tech 事業）

オンラインを使って、今までにない Education x Entertainment で日本語の授業を行っていきます。
オンラインでやるので多額の設備投資がかからず、世界各国から沢山の生徒を望めます。



<https://youtu.be/2WbBPaoI32Q>

例えば、日本語xコメディ、日本語x村上春樹、日本語xアニメ、日本語x空手 など、いろんなクラスを想定しています。

●コンテスト&コンテンツ事業

「Entertainment x Education = Enjoy! Japanese」を体現する多くの日本語学習者たちを集め、「たのしいにほんご 学習」を発信するとともに、他の多くの日本語学習者たちも獲得してきます。コンテンツは同時に「動画資産」となり、様々の事業へと展開していきます。



<https://youtu.be/iqoWEUIbDxE>

ある先生から「とても静かな生徒だったのに、日本語のコンテストに参加させたら、想像以上のいい作品をあげてきたので驚きました」というコメントをいただきました。

2020年は、4月から毎月コンテストをネット上で開催してきました。下の動画は、「動詞五輪」(2020年7月)と題して動詞にまつわる動画を募集した結果、面白い作品が集まりました。



https://youtu.be/_BnQb1Hlw_8



<https://youtu.be/CRdr34UZRa0>

募集ビデオと優秀者ビデオです。

◆コンテスト運営

2020年1月1日からスタートした日本語学習者応援プロジェクト/日本Go学校は、コンセプトである「Entertainment x Education = Enjoy! Japanese」をテーマとした全額有志支出・無償協力によるコンテストを毎月実施してきました。告知物制作～告知～募集受付～選定～受賞の運営ノウハウは実績・蓄積あり

実績一覧 2020年上期

20年1月 日本語つぶやき コンテスト	20年3月 東北復興アフレコ コンテスト	20年4月 3行ラブレター コンテスト	20年5月 オノマトペ コンテスト	20年6月 I love you 意識 コンテスト
中国発行・日本語雑誌『Whenever』掲載誌面一覧/Whenever とは→ http://new.whenever-online.com/				
コンテスト【告知】誌面				
20.1月号	20.3月号	20.4月号	20.5月号	20.6月号
				
コンテスト【受賞】誌面				
20.3月号	20.4月号	20.5月号	20.6月号	20.7月号
				
2020.1 【つぶやき】 受賞者ビデオ	2020.3 【アフレコ】 受賞者ビデオ	2020.5 【3行ラブレター】 優秀賞作品集	2020.5 【オノマトペ】 優秀賞作品集	2020.6 【I love you 意識】 優秀賞作品集
https://www.youtube.com/watch?v=uV1jsPkg2q8&list=PLprUsWo8VcV	https://www.youtube.com/watch?v=EHLz-mfuDvI&list=PLpr	https://www.youtube.com/watch?v=UIECCXC-ybA&list=PLprUs	https://www.youtube.com/watch?v=S5cgh4dgSaQ&list=PLprUsWo8VcV73Iibpw8	https://www.youtube.com/watch?v=85PN6Ffnaw4&list=PLprUsWo8VcV73Iibpw8XuYXQLEX

73llbpw8XuYXQLExBli70G&index=11&t=13s	UsWo8VcV73llbpw8XuYXQLExBli70G&index=10&t=31s	Wo8VcV73llbpw8XuYXQLExBli70G&index=9&t=481s	XuYXQLExBli70G&index=7&t=209s	Bli70G&index=5&t=60s
--	--	--	--	--

実績一覧 2020年下期

20年7月 動詞五輪 コンテスト	20年8月 オノマトペ食リポ コンテスト	20年9月 助数詞宝物自慢 コンテスト	20年10月 形容詞まちリポ コンテスト	20年11月 東北復興東北弁 コンテスト
------------------------	----------------------------	---------------------------	----------------------------	----------------------------

コンテスト【告知】誌面

20.7月号	20.8月号	20.9月号	20.10月号	20.11月号
				

コンテスト【受賞】誌面

20.8月号	20.9月号	20.10月号	20.11月号	20.12月号
				

2020.7 【動詞五輪】 優秀賞作品集	2020.8 【オノマトペ食リポ】 優秀賞作品集	2020.9 【序数詞宝物自慢】 優秀作品集	2020.10 【形容詞まちリポ】 告知ビデオ	2020.11 【東北復興東北弁】 告知ビデオ
https://www.youtube.com/watch?v=C11t=13s	https://www.youtube.com/watch?v=70G&index=3	https://www.youtube.com/watch?v=gqULOnQOTM&list=PLprUsWo8VcV73llbpw8XuYXQLExBli70G&index=2&t=250s	https://www.youtube.com/watch?v=OzN7R7BXk&list=PLprUsWo8VcV6GcBHto7bCOI14vp3puvHc&index=7	https://www.youtube.com/watch?v=smy-Ywcpvx&list=PLprUsWo8VcV6GcBHto7bCOI14vp3puvHc&index=6

●Zoom 交流イベント事業

定期的にオンラインによるイベントを行っていきます。内容はコンテスの優勝者を決める「投票」や、事前に決めた内容で話し合う「ディスカッション」などがあります。

参加者は世界の日本語に興味がある人達と話することができます。

自社の商品や他の事業へのフロント(入口)として機能をはたしていきます。

すでに2021年の1月から、月一回のペースで開催してきました。

ここでは単に話す交流の場としてだけでなく、各月のテーマに沿って自分の作品を作って投稿して、さらにそれをこのイベントで集まった作品をみんなで見て投票して優勝者を決めていきます。



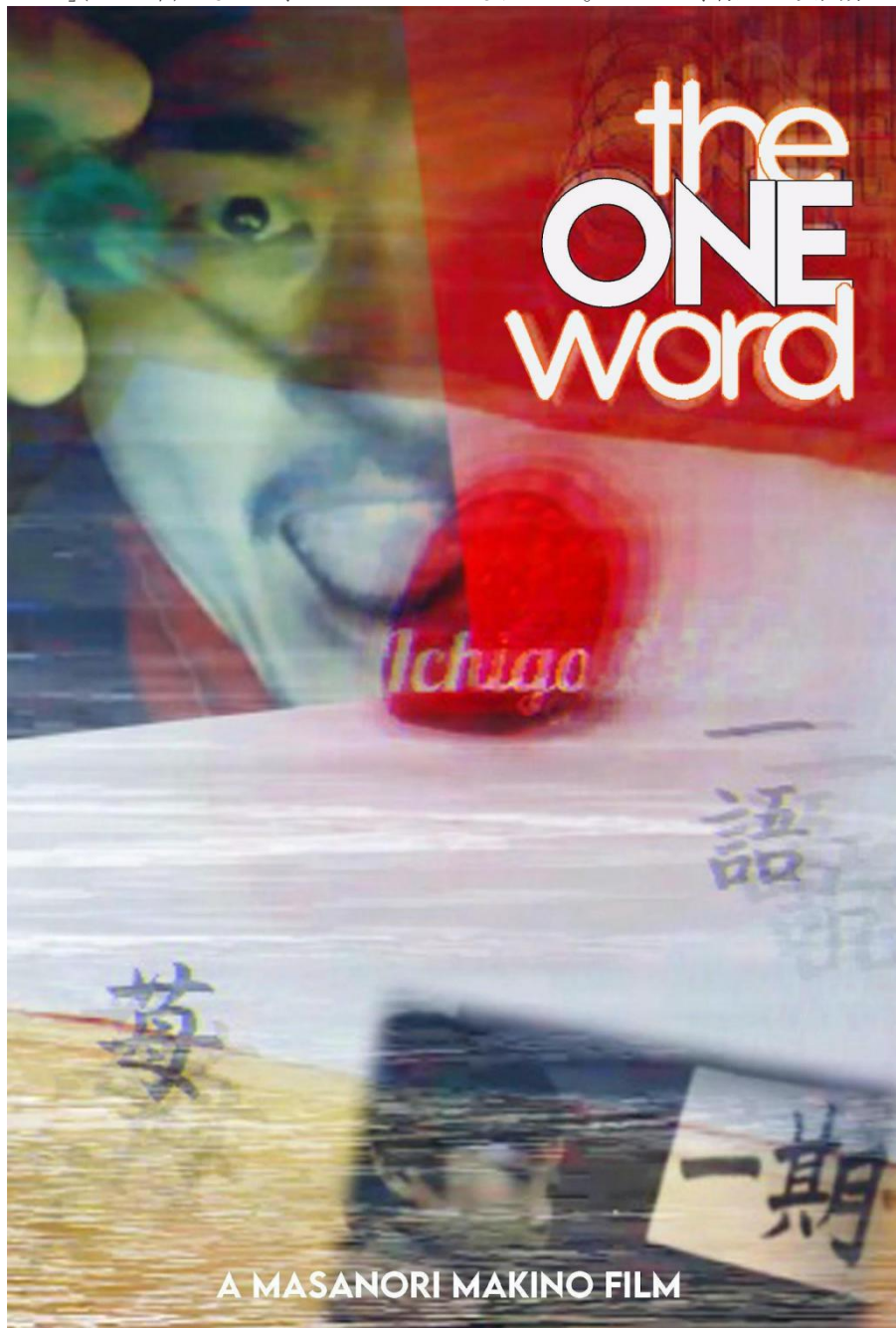
<https://www.youtube.com/watch?v=ndLjv3ElyRo&t=16s>

●ショートフィルム制作事業

コンテストで集まった作品をもとに、一本のショートフィルムを制作していきます。それぞれの作品はオムニバスとして新に生まれた作品の一部に組み込まれます。

出来上がった作品は、カンヌ映画祭など海外の映画祭に出典していきます。

昨年、オノマトペコンテストに参加した作品の何点かは、Nihon_Go_Gakko 制作の短編映画「The ONE Word」(2021年)のなかで、一つのシーンになりました。ただいま、様々の映画祭に出典中です。



"The ONE Word" (2021)





独自の映画祭

形や目的を変えて、私たち独自の映画祭の開催を目指していきます。

単なる映画祭ではなく、新しい試みとして、参加者はすでにある素材(コンテストで集まった動画)を何点かを選び、自分の作品に組み込んで提出してもらい、などにしていく予定です。



●オンラインショップ事業

2021年12月1日 フリーペーパー『RJapanese』創刊とともに、インドネシアを皮切りにオープンします。日本の逸品や日本語学習者が製作するオリジナルグッズなどを販売予定です。

<プロジェクトをやろうと思った理由>

日本語学習者が日本(語)関連の仕事に就ける割合が、極めて低い:

日本語を学んでも、それを生かせる場所がない。それならば、生かせる場所を提供して、さらに、そこでビジネスを展開できたら。

だから、日本語学習者応援プロジェクト「Enjoy! にほんご」なのです。「せっかく覚えた日本語で人生も成功しよう」をモットーに、ネット上に彼らが行き来する場所(会社)をつくり、企画から運営、収益化までの実現化を目指していきます。

使っている教材が古すぎる:

広く世界中で使われてる日本語の基礎の教科書が、30年以上も改定されていません。授業は相変わらず古典を引用した古臭い表現の数々。全く魅力的な教育現場とは言えません。

そこで、教育にエンターテインメントの要素を大幅に取り入れ、対話や実益を念頭においた新しい日本語の教育方法を目指していきます。

日本語教師の6割がボランティア(国内):

日本では外国人労働者を単に労働力として扱う傾向があり、そのためか彼らの対する日本語教育も、大多数がボランティアに頼っている状況です。

そうした現場の状況を変えるだけでなく、国内の外国人労働者の社会的認識の向上を図っていきます。

沢山の才能が眠っている:

母国語では遠慮しがちな人が、外国語を使ったとたん声色やパフォーマンスが変わる人がいます。

働く場、発表の場を設けることによって、その人の隠れた才能を見出してあげることが可能になります。

日本語という言語をきっかけにして、自分を生かすためにさらに飛躍する場を提供していくことを目指していきます。

>財政状況

現状は、すべて有志による自己負担で実施

累計約300万円の赤字(実費分のみ/人件費、労力費含まず)